

「行きたいところへ行ける」を叶えるために

—伊勢神宮でモンゴル研修員が学ぶ「障害を感じさせない観光」の工夫—

JICA 中部は、5月30日から6月15日まで、社会福祉法人 AJU 自立の家と協力して、モンゴルの公共建築や公共交通機関を担当する省庁の行政官や障害当事者団体、NGO のスタッフ等を招聘して、障害者等を含めた共生社会実現のため重要となる公共交通、建築物、制度、情報等の利便性の改善に関する研修を実施します。

本研修の一環として、6月7日(金)に、研修員が伊勢神宮を訪問します。当日は、NPO 法人伊勢志摩バリアフリーツアーセンターが運営主体となっている「おもてなしヘルパー」の方々の伊勢神宮での活動を視察します。「おもてなしヘルパー」の方々は、障害を有する方も伊勢神宮での観光を楽しめるようにするため、様々な補助を行っています。

研修員は、この視察を通じて、観光における障害者の参加促進の手法を実地に学びます。加えて、自国に適用できるノウハウを持ち帰ることで、モンゴルにおける障害者等を含めた共生社会実現へとつながることを期待しています。

ぜひ取材をご検討ください。(日本語・モンゴル語の通訳がつきます。)

取材をご希望の場合は、取材前日までに下記宛にご連絡をお願いいたします。

【本件に関する問い合わせ先】

◆本研修について JICA 中部 研修担当 糸山 大志 〒453-0872 名古屋市中村区平池町 4-60-7 TEL : 052-533-0220 FAX : 052-564-3751 e-mail : Itoyama.Hiroshi@jica.go.jp	◆当日の取材について 社会福祉法人 AJU 自立の家 石田 長武 〒466-0025 名古屋市昭和区下構町 1-3-3 TEL:052-841-9888 FAX:052-841-1015 e-mail : ishida@aju-cil.com
---	---

■伊勢神宮訪問日時

日	時間	プログラム	場所
6/7(金)	14:30~16:30	「伊勢おもてなしヘルパー」の活動視察	伊勢神宮内宮